

本書では、Windows Liveメール (Version 2009) の設定方法を説明します。

目次

- P1.....1 Windows Liveメール 2009 の起動
- P1.....2 メールアカウントの登録
- P6.....3 メールアカウント設定の確認
- P11....4 接続ができない時には(再設定)
- P13....5 設定の変更をしていないのに、メールが送受信できなくなった
- P14....6 メール送信形式の設定

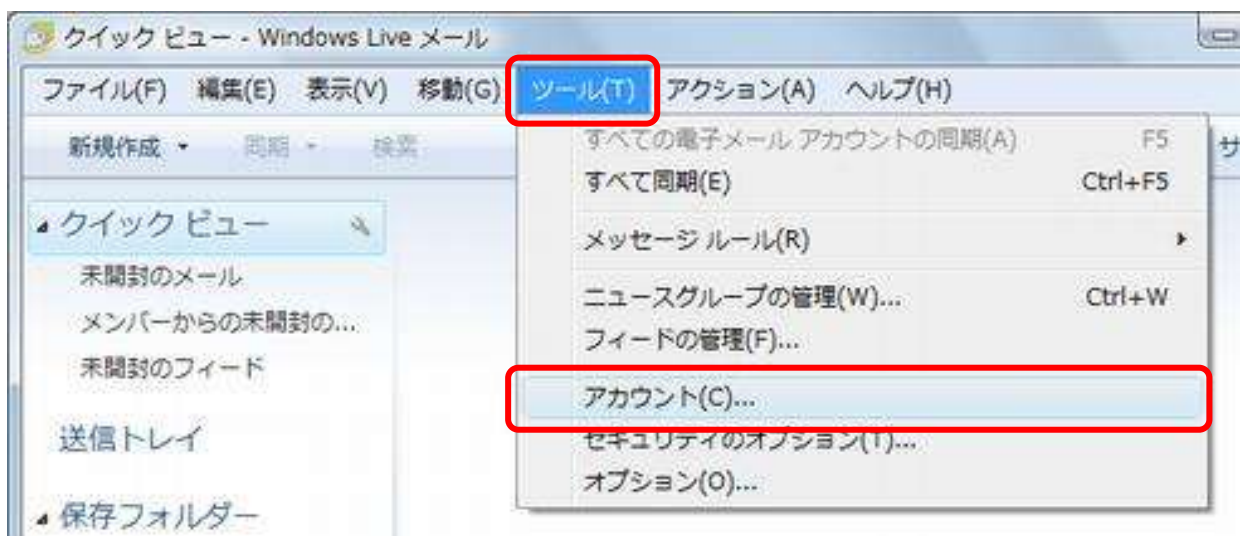
1 Windows Liveメール の起動

Windows Liveメール 2009 を起動します。

(Windows Liveメールはバージョンによって設定が異なります。別バージョンのマニュアルも併せてご確認ください。)

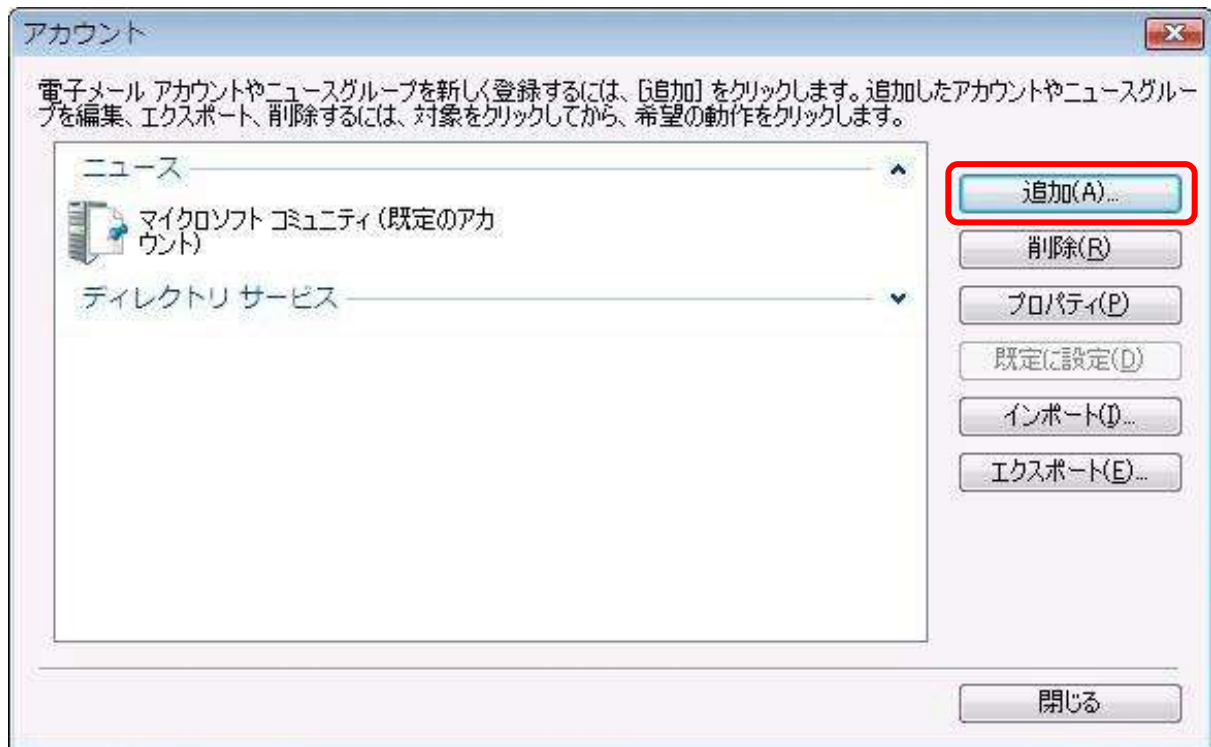
2 メールアカウントの登録

登録手順1 インターネットアカウントの呼び出し



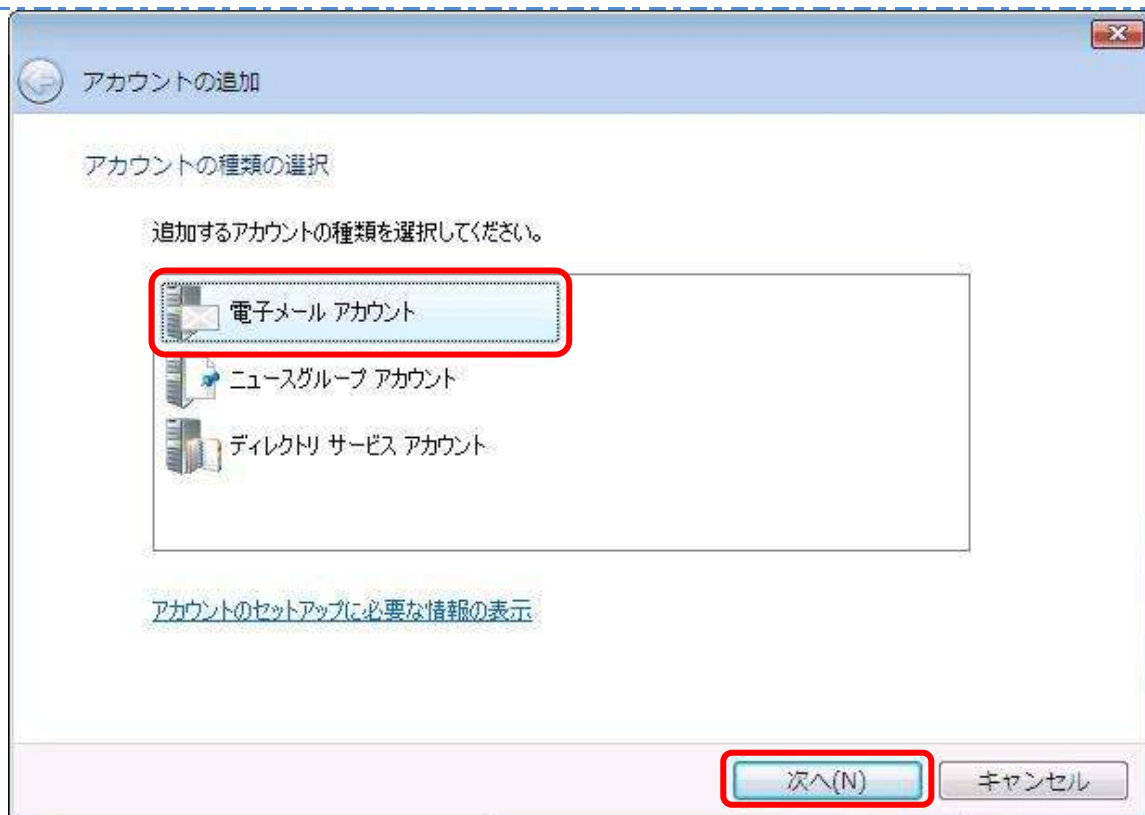
Windows Liveメールの起動画面から[ツール(T)]→[アカウント(C)]の順にクリックします。

登録手順2 アカウントの追加



アカウント画面が表示されるので、[追加(A)]をクリックします。

登録手順3 アカウントの種類の選択



[電子メールアカウント]を選択し、[次へ(N)]をクリックします。

登録手順4 電子メール アカウントの追加

電子メール アカウントを追加する

電子メール アカウント情報を以下に入力してください。

電子メール アドレス(E):
例: example555@hotmail.com [無料・大容量 Hotmail作成](#)

パスワード(P):
 パスワードを保存する(R)

このアカウントから送信されたメールに差出人として表示する名前を入力してください(H)

表示名(D):
例: Taro Chofu

電子メール アカウントのサーバー設定を手動で構成する(C)

下記の内容を入力してください。

設定項目	設定内容
電子メール アドレス(E)	「メールアドレス決定通知書」のメールアドレス
パスワード(P)	「メールアドレス決定通知書」のパスワード
パスワードを保存する(R)	チェックをいれる
表示名(D)	名前やニックネームを入力します。 メール送信した相手へ、宛名として通知されます。
電子メール アカウントのサーバー設定を手動で構成する(C)	チェックをいれる

入力が完了したら、[次へ(N)]をクリックします。

登録手順5 電子メールサーバーの設定

電子メール アカウントを追加する

電子メールサーバーの情報について

受信サーバー情報

受信メールサーバーの種類(M) **POP3**

受信サーバー(I): **pop.sanuki.ne.jp** ポート(P): **110**

このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(L)

ログインに使用する認証(U): **クリア テキスト認証**

ログイン ID (電子メール アドレスと異なる場合)(L):
○○○@sanuki.ne.jp ※注意

送信サーバー情報

送信サーバー(O): **smtp.sanuki.ne.jp** ポート(R): **587**

このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(O)

送信サーバーは認証が必要(V)

次へ(N) キャンセル

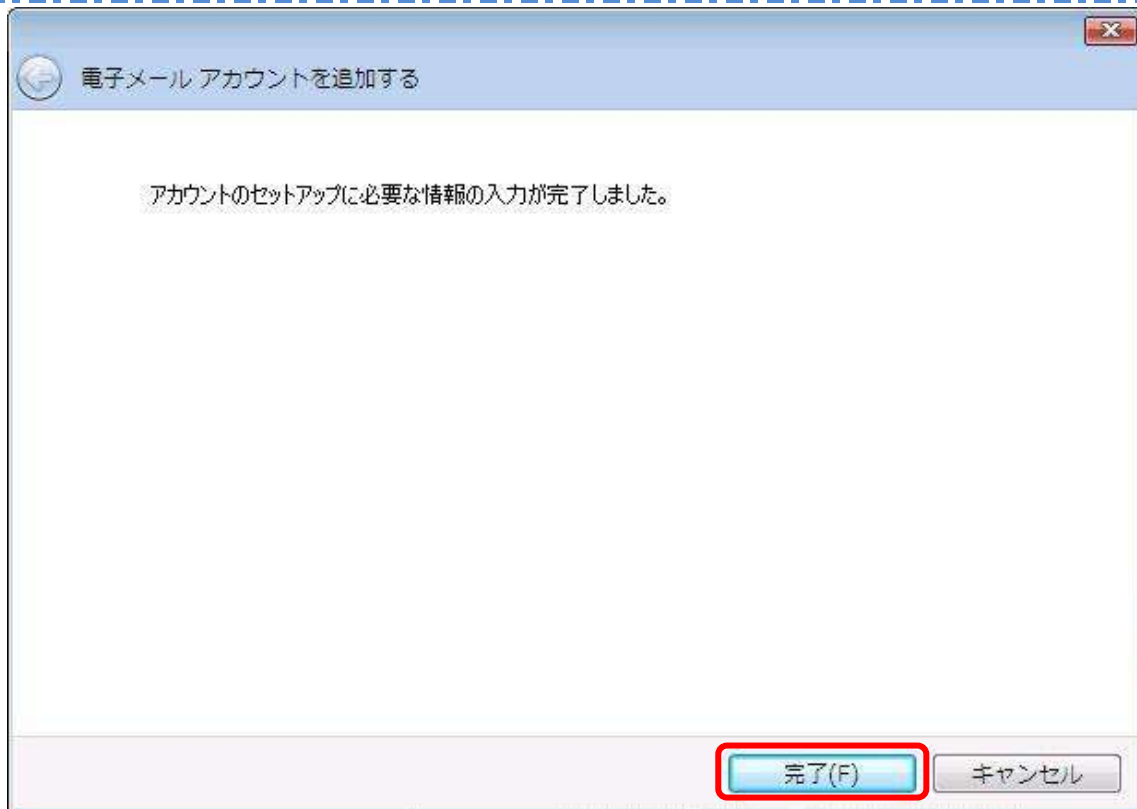
下記の内容を入力してください。

受信サーバー情報	設定内容
受信メールサーバーの種類 (M)	POP3
受信サーバー (I)	pop.sanuki.ne.jp
ポート (P)	110
ログインに使用する認証 (U)	クリア テキスト認証
ログインID (電子メールアドレスと異なる場合) (L)	「メールアドレス決定通知書」のメールアドレス ※メールアドレス全ての入力が必要です。

送信サーバー情報	設定内容
送信サーバー (O)	smtp.sanuki.ne.jp
ポート (R)	587
送信サーバーは認証が必要 (V)	チェックを入れる

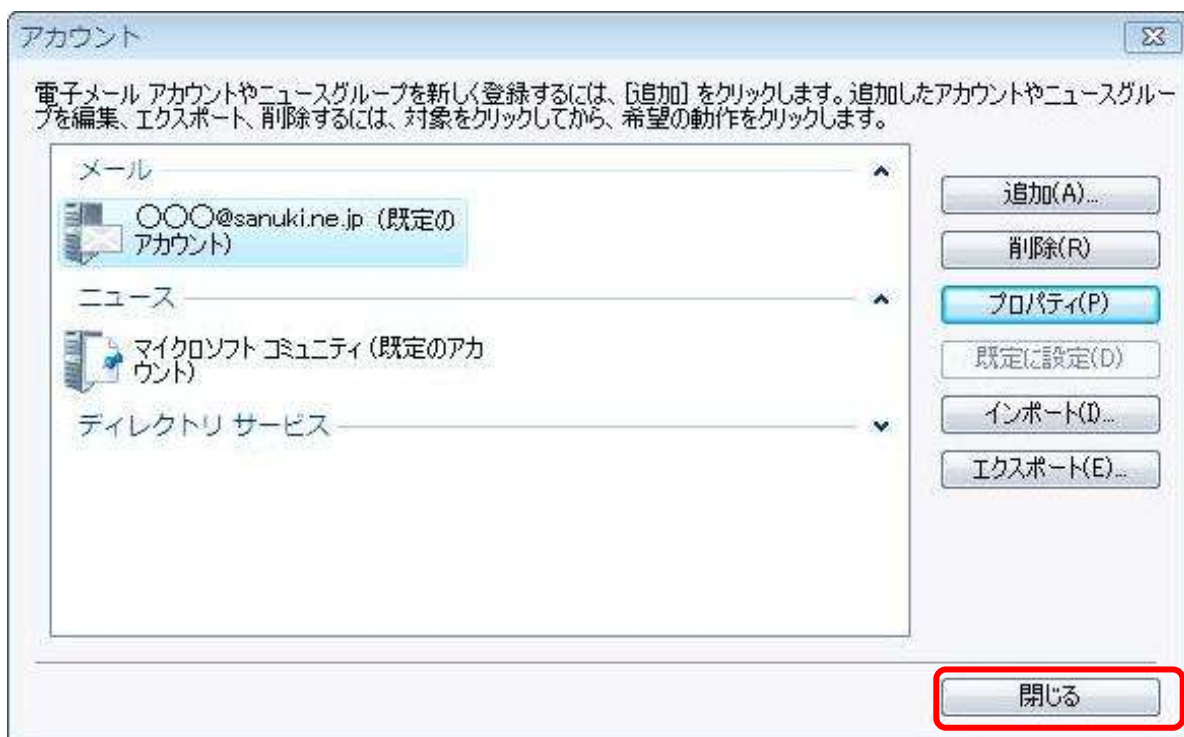
入力が完了したら、[次へ(N)]をクリックします。

登録手順6 セットアップの完了



[完了(F)]をクリックします。

登録手順7 アカウント画面の終了



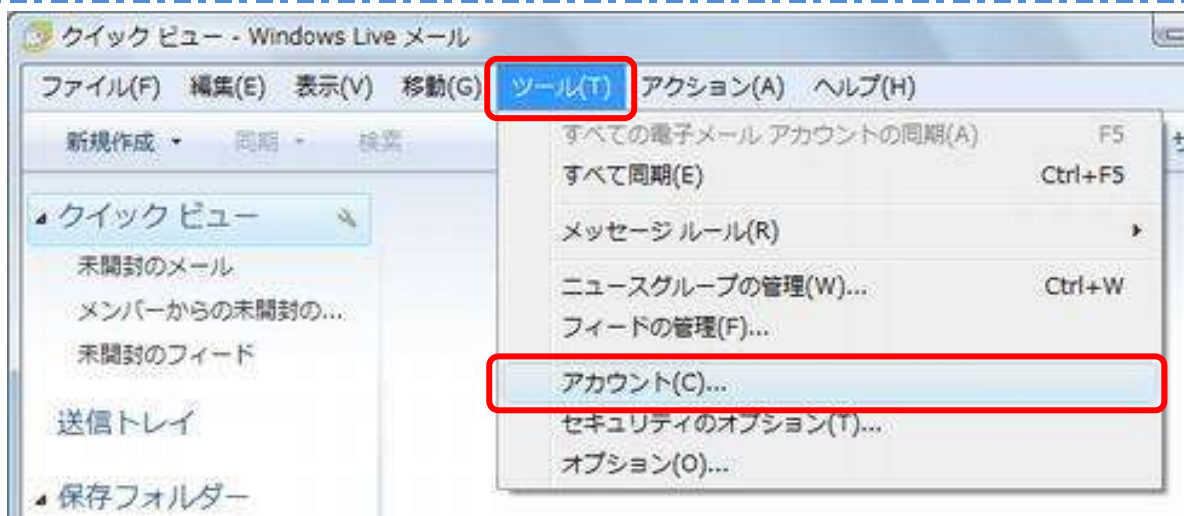
アカウント画面が表示されるので、[閉じる]をクリックします。
これで設定は完了です。

3 メールアカウント設定の確認

設定の完了後、再度確認することをお勧めします。

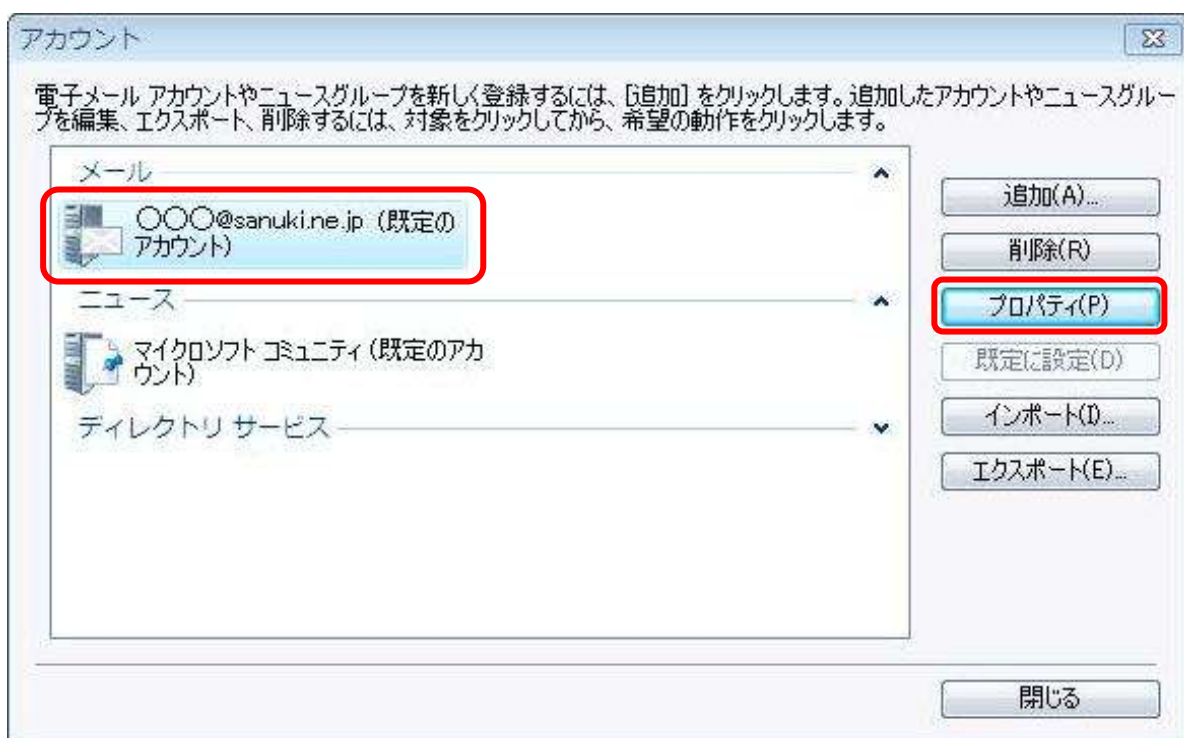
また、メールが送受信できない場合も、以下の手順に従って確認してください。

確認手順1 アカウント情報の呼び出し



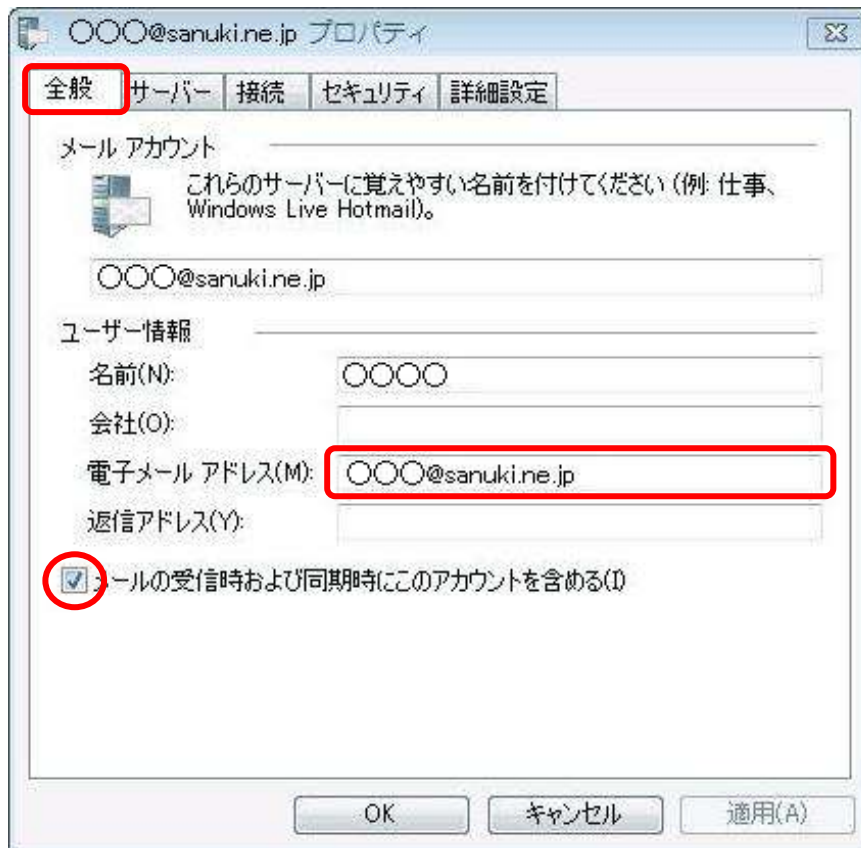
Windows Liveメールの起動画面から[ツール(T)]→[アカウント(C)]を選択します。

確認手順2 プロパティ画面の呼び出し



確認するメールアカウントを選択し、[プロパティ(P)]の順にクリックします。

確認手順3 メールアカウント プロパティ([全般]タブ)



プロパティ画面が表示されます。[全般]タブを選択します。

[電子メールアドレス(M)]が「メールアドレス決定通知書」のメールアドレスと同じか確認します。

[メールの受信時および同期時にこのアカウントを含める(I)]にチェックが入っているか確認します。

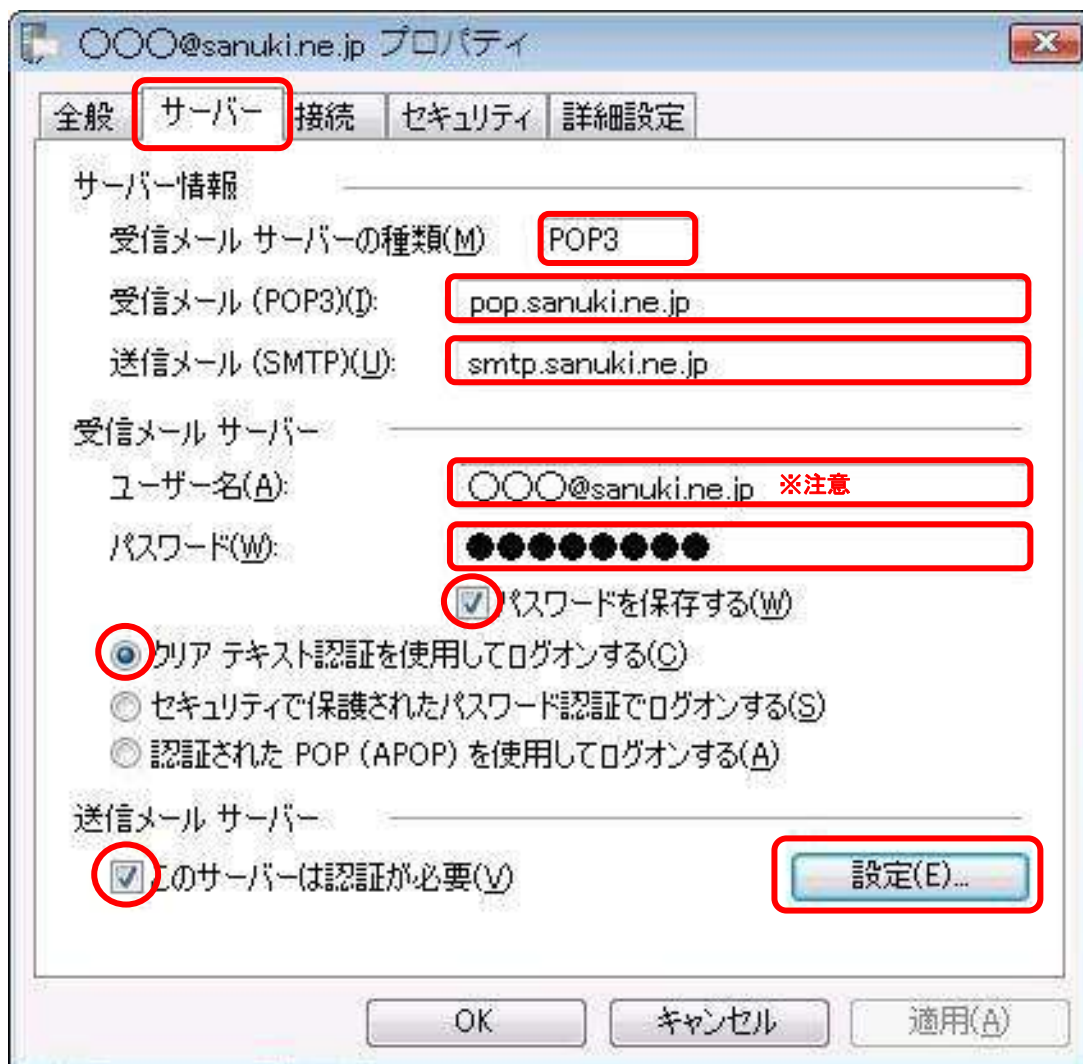
確認手順4 メールアカウント プロパティ([接続]タブ)



[接続]タブを選択します。

[このアカウントには次の接続を使用する(U)]にチェックを入れ、リストから[ローカルエリアネットワーク(LAN)]を選択します。

確認手順5 メールアカウント プロパティ([サーバー]タブ)



[サーバー]タブを選択します。
下記の内容を確認してください。

設定項目	設定内容
受信メールサーバーの種類 (M)	POP3
受信メール (POP3) (I)	pop.sanuki.ne.jp
送信メール (SMTP) (U)	smtp.sanuki.ne.jp
ユーザー名 (A)	<u>「メールアドレス決定通知書」のメールアドレス</u> ※メールアドレス全ての入力が必要です。
パスワード (W)	「メールアドレス決定通知書」のパスワード
パスワードを保存する (W)	チェックを入れる
クリア テキスト認証を使用して ログオンする (C)	チェックを入れる
このサーバーは認証が必要 (V)	チェックを入れる

確認が完了したら、[設定 (E)]をクリックします。

確認手順6 送信メールサーバー

送信メールサーバー

ログイン情報

受信メールサーバーと同じ設定を使用する(U)

次のアカウントとパスワードでログインする(O)

アカウント名(O):

パスワード(P):

パスワードを保存する(W)

セキュリティで保護されたパスワード認証でログインする(S)

OK キャンセル

[受信メールサーバーと同じ設定を使用する(U)]にチェックを入れ、[OK]をクリックします。

確認手順7 メールアカウント プロパティ([詳細設定]タブ)

○○○@sanuki.ne.jp プロパティ

全般 サーバー 接続 セキュリティ **詳細設定**

サーバーのポート番号

送信メール (SMTP)(O): 587 既定値を使用(U)

このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(O)

受信メール (POP3)(I): 110

このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(O)

サーバーのタイムアウト(T)

短い 長い 3分

送信

次のサイズよりメッセージが大きければ分割する(B) 60 KB

配信

サーバーにメッセージのコピーを置く(L)

サーバーから削除する(B) 5 日後

[ごみ箱] を空にしたら、サーバーから削除(M)

OK キャンセル 適用(A)

[詳細設定]タブを選択し、[送信メール (SMTP) (O)]を【25】から【587】に変更します。

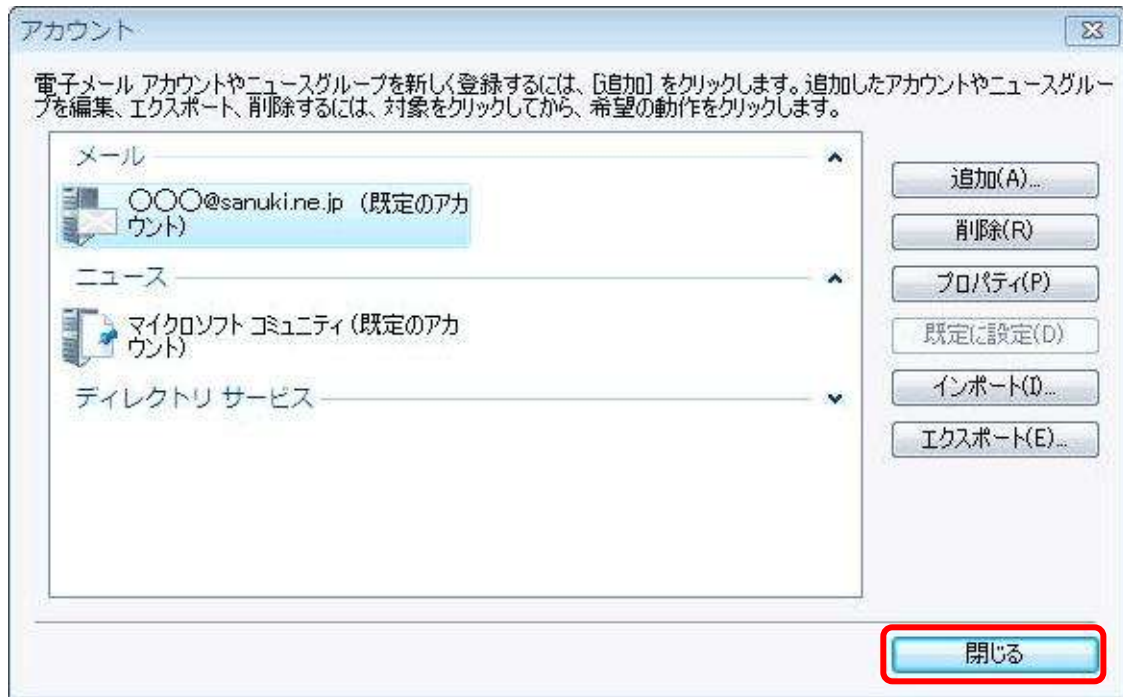
[サーバーのタイムアウト(T)]を右にスライドし、3分程度に変更します。

[適用(A)]→[OK]の順にクリックします。

※ [サーバーにメッセージのコピーを置く(L)]について

サーバーにメールを保管するかどうかの設定です。複数台のコンピューターでメール確認をする等の場合を除いて、受信障害を防ぐためチェックを外すことをお勧めします。

確認手順8 設定確認の完了

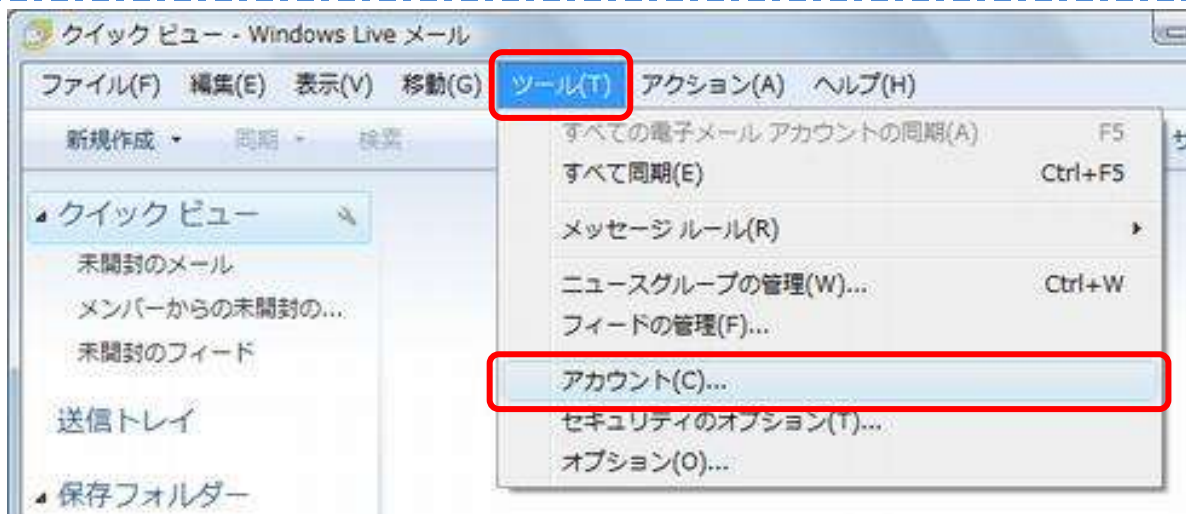


アカウント画面に戻るので、[閉じる]をクリックします。
これで設定変更は完了です。

4 接続ができない時には

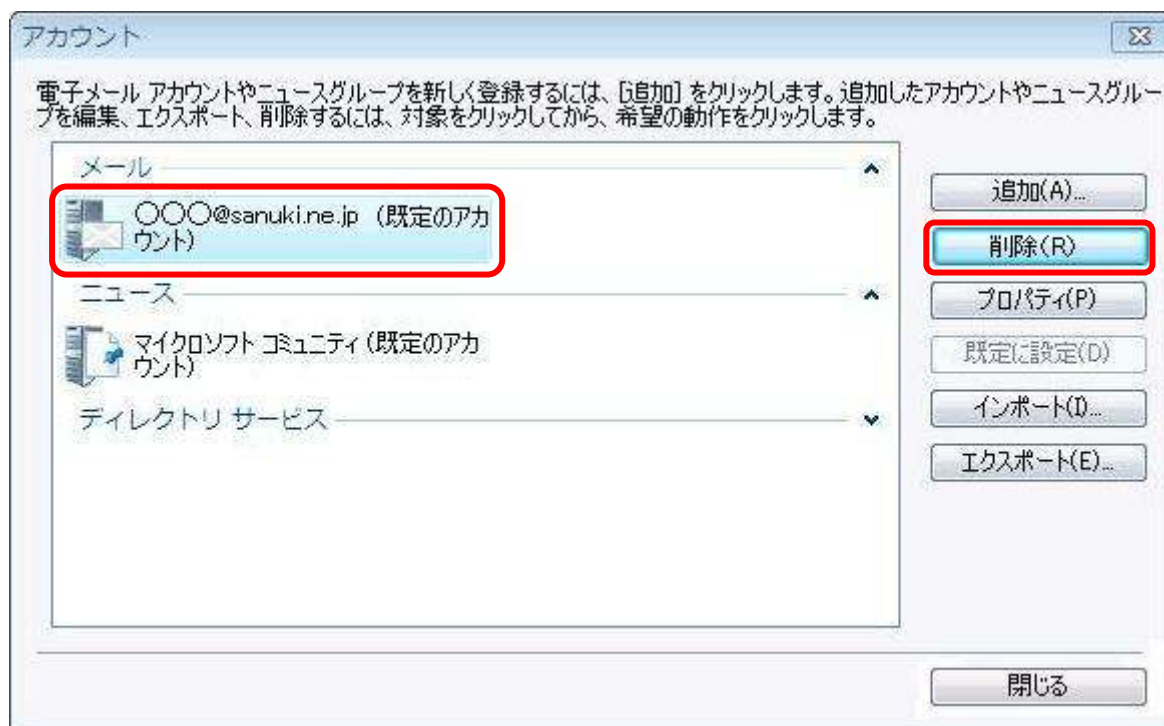
設定が正しくできているのにメールが利用できない場合、アカウント情報が壊れている可能性があります。この場合は一度情報を削除し、再度設定することで使用可能にします。

再設定手順1 アカウント削除画面の呼び出し



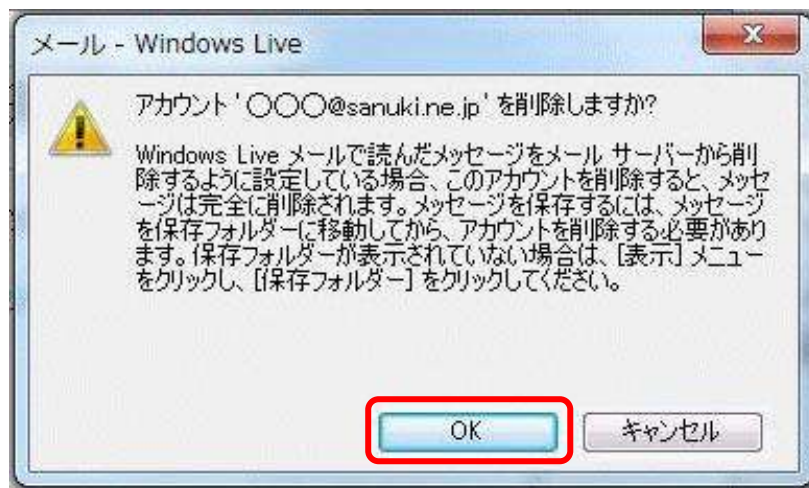
Windows Liveメールの起動画面から[ツール(T)]→[アカウント(C)]の順にクリックします。

再設定手順2 アカウント情報の削除



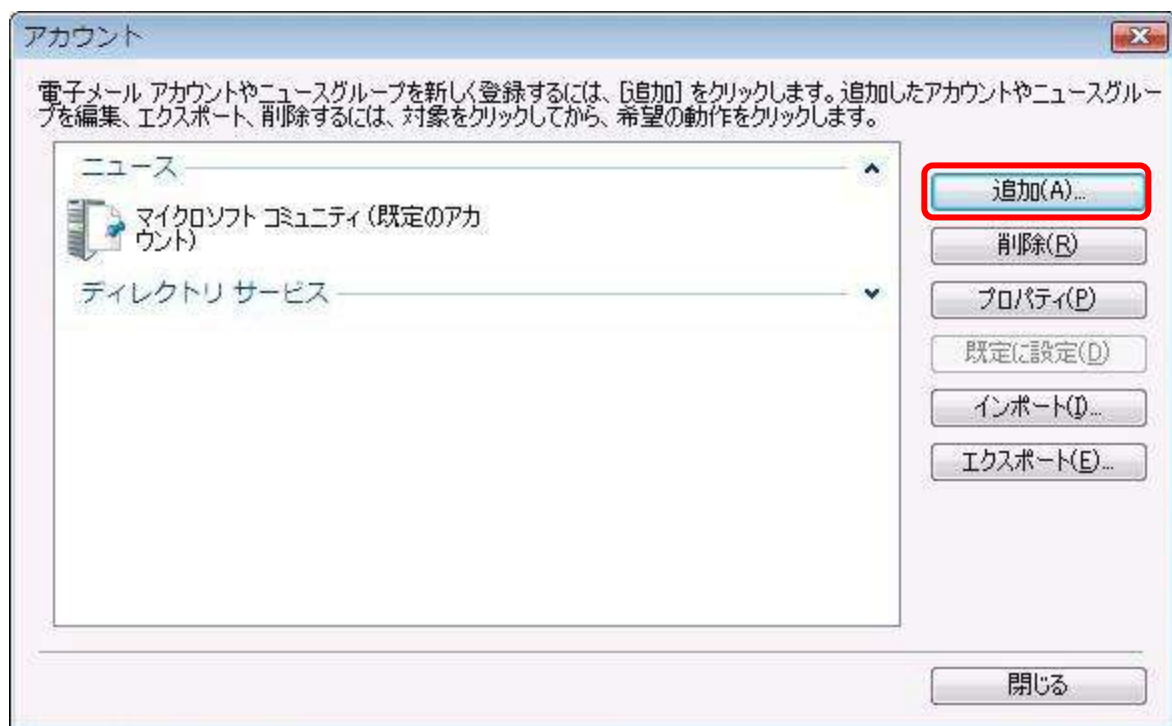
削除するメールアカウントを選択し、[削除(R)]をクリックします。

再設定手順3 アカウント情報の削除



同意を求められるので、[OK]を選択します。(他のメールアドレスも登録し正常に利用できている場合、そのアカウント情報も消してしまわないようにご注意ください。)

再設定手順4 アカウントの再登録



アカウント画面に戻るので、アカウントが削除されたことを確認し、[追加(A)]をクリックします。

登録手順3(P2)と同じ画面が表示されるので、同様に登録してください。

なお、送信トレイ内のメールについては、削除しておいてください。過去の設定で送付しようとする可能性があるため、エラーの原因になる可能性があります。

5 設定の変更をしていないのに、メールが送受信できなくなった

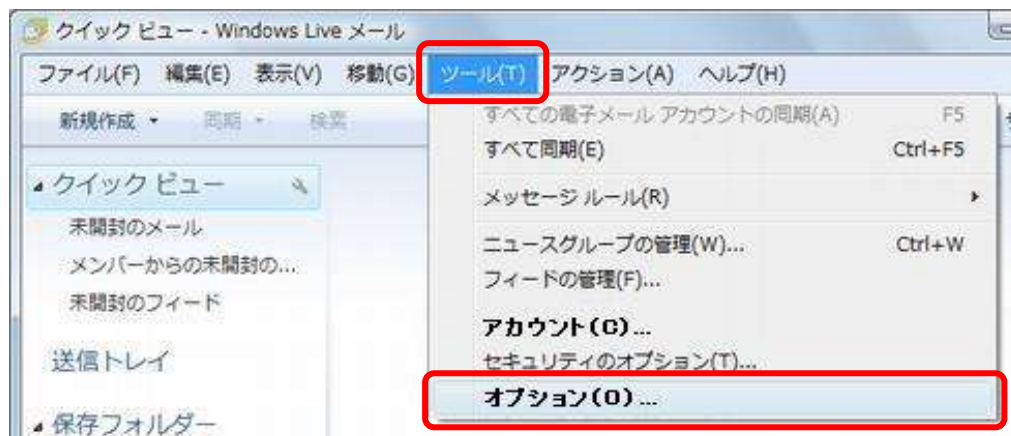
メールサーバーで保管しているメールの容量が、限界を超えてしまっている場合(最大10MB)があります。別に用意してある、「その他設定」内の「メールの送受信ができないときには」のマニュアルをご覧ください、メールサーバーの中を確認してください。

確認時、メールサーバー内にメールが複数ある場合は、不要なものを削除してください。

6 メール送信形式の設定

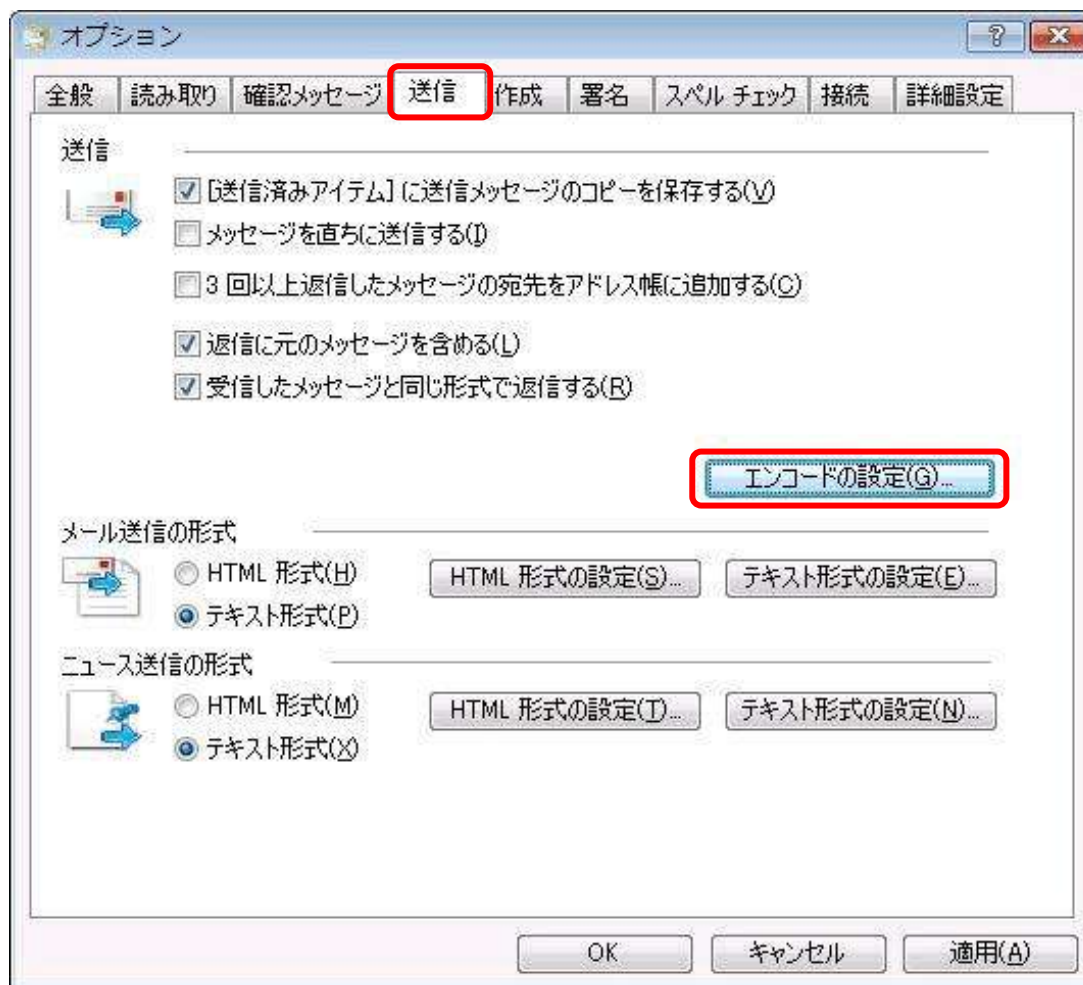
相手先によっては、メールを読めない場合があるため、メール送信形式の設定を行っておくことをお勧めします。

設定手順1 オプション画面の呼び出し



Windows Live メール の起動画面から、[ツール(T)] → [オプション(O)]の順にクリックします。

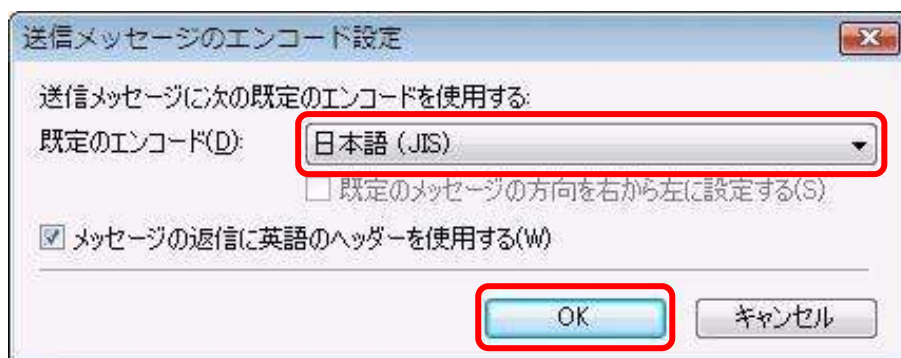
設定手順2 送信メッセージのエンコード設定の呼び出し



オプション画面が表示されます。

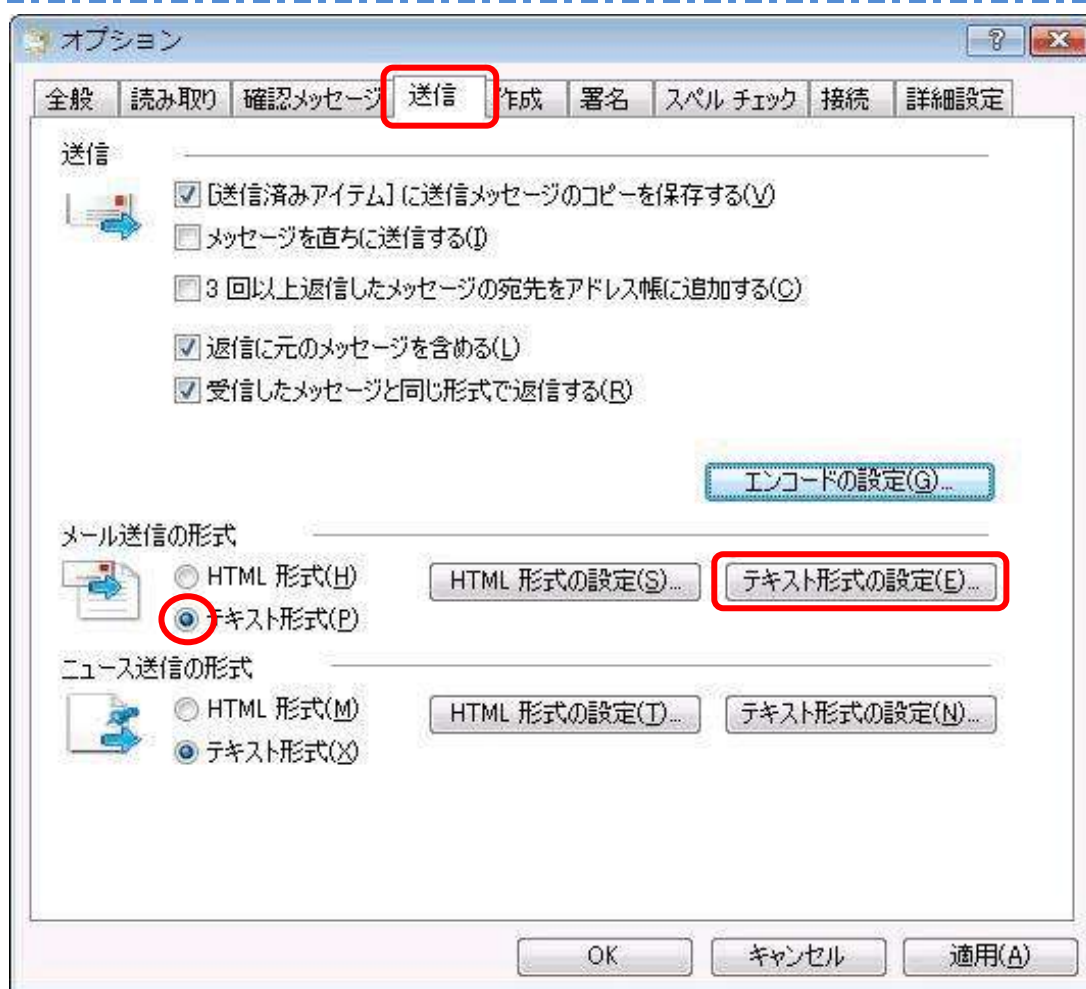
[送信]タブを選択し、[エンコードの設定(G)]をクリックします。

設定手順3 送信メッセージのエンコード設定



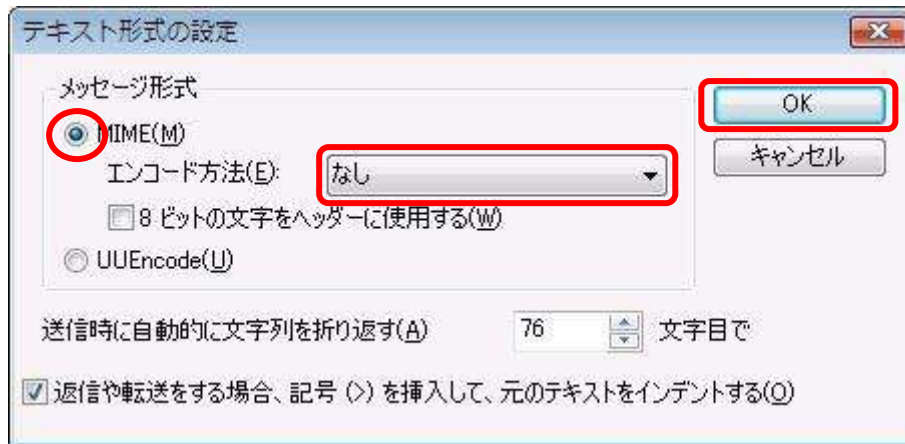
[既定のエンコード(D)]から[日本語 (JIS)]を選択し、[OK]をクリックします。

設定手順4 メール送信の形式の設定



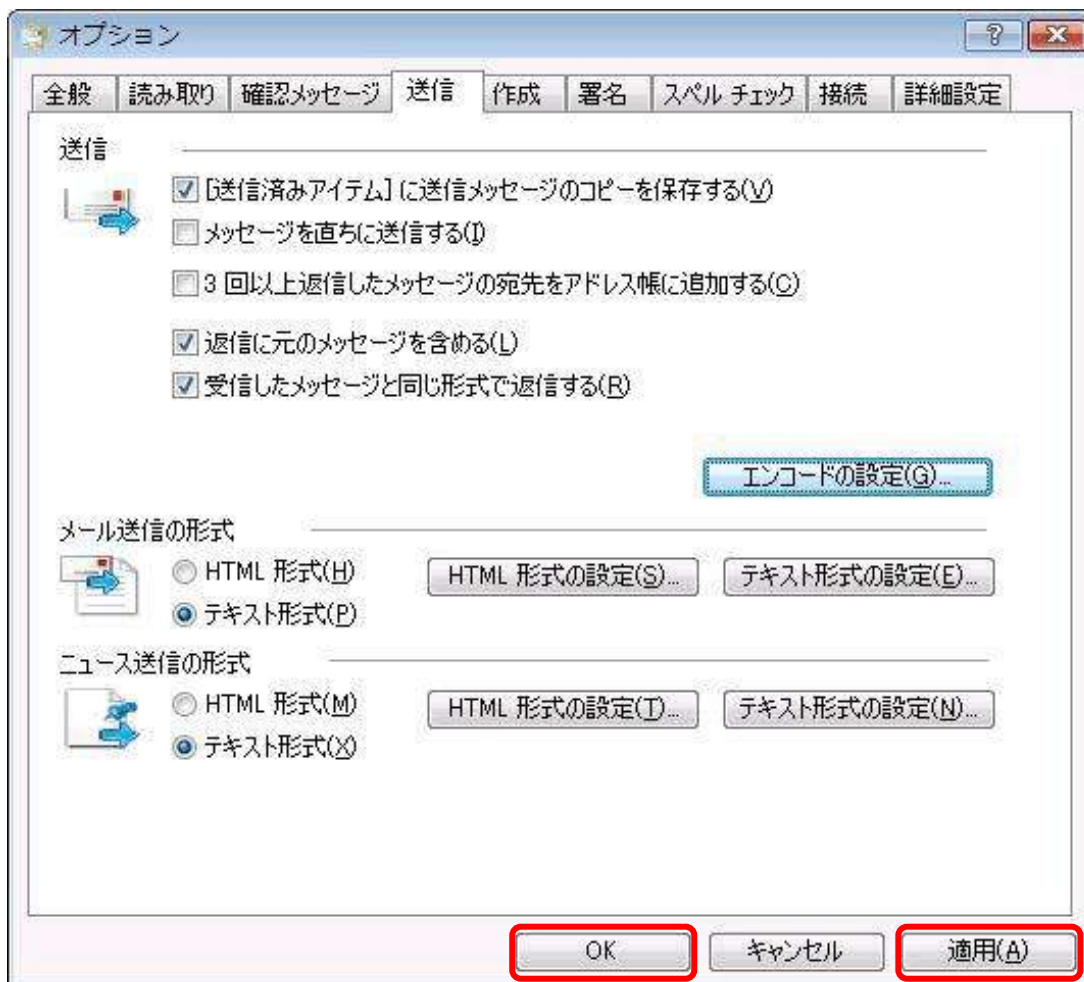
メール送信の形式の[テキスト形式(P)]にチェックを入れ、[テキスト形式の設定(E)]をクリックします。

設定手順5 テキスト形式の設定



メッセージ形式の[MIME(M)]にチェックを入れます。
[エンコード方法(E)]から[なし]を選択し、[OK]をクリックします。

設定手順6 メール送信形式の設定の完了



オプション画面に戻るので、[適用(A)]→[OK]の順にクリックします。
これで設定は完了です。